

# 2024 7月

## 鷹栖町図書室に新しくいった本 (6月分より)

☆新しくいった本は他にもございます。図書室では新着図書のリストを配布しております。また、鷹栖町図書室の蔵書検索から探すこともできます。



### たかす(一般)

『しをかこうま』(九段理江/文藝春秋)  
『アルプス席の母』(早見和真/小学館)

『あきらめる』(山崎ナオコーラ/小学館)  
『サロメの断頭台』(夕木春央/講談社)  
『限界ギリギリ家族』(佐藤靖高/KADOKAWA)  
『訪問介護で「できること」「できないこと」』(熊本守康/ワンダーウェルネス)  
『今さらだけど「人生世」って?』(古沢広祐/WAVE出版)  
『ミニシミテ』(田中泯/講談社)  
『アイム総理』(伊藤賀一/KADOKAWA)

### たかす(児童)

『アチケと天のじゃがいも畑』(飯野和好/BL出版)  
『たべものなんだ』(べかたろう/KADOKAWA)

『野球しようぜ!』(山田花菜/世界文化ワンダーグループ)  
『キングと兄ちゃんのトンボ』(ケイスン・キャレンダー/作品社)  
『都会のトム&ソーヤ21』(はやみねかおる/講談社)  
『ウルトラマンニュージェネレーション大図鑑』(ポプラ社)

### きたの(一般)

『spring』(恩田陸/筑摩書房)  
『敬愛の心』(キムグミ/晶文社)

『太陽を掘り起こせ』(ドリアン助川/ポプラ社)  
『山の上の家事学校』(近藤史恵/中央公論新社)  
『インテリアグリーン』(安元祥恵/家の光協会)  
『写真で何かを伝えたいすべての人たちへ』(別所隆弘/インプレス)  
『帰ってきた避難小屋』(橋尾歌子/山と溪谷社)

### きたの(児童)

『あるくバスていくん』(深見春夫/文芸社)  
『か~なむらのそんちようさん』(中川学/絵本館)

『リトル・マーメイド』(サラ・ギブ/文化学園文化出版局)  
『レストランのおばけずかんハイ!』(斉藤洋/講談社)  
『ロボットのずかん うみ・うちゅう・けいび・きゅうじょ』(本田幸夫/金の星社)

『もう明日が待っている』(鈴木おさむ/文藝春秋)  
『俺たちの箱根駅伝 上・下』(池井戸潤/文藝春秋)  
『あいにくあなたのためじゃない』(柚木麻子/新潮社)  
『雨の合間 新版』(津川エリコ/ミツイパブリッシング)  
『すべて話し方次第』(一田憲子/KADOKAWA)  
『志麻さんのレシピノート』(タサン志麻/幻冬舎)  
『あなたがあの曲を好きなわけ』(スーザン・ロジャース/化学同人)

『チューリップさいた』(よしむらめぐ/Gakkenn)  
『ペンぎんせんそう』(すえひろかずま/つくじか出版)  
『ねえ、おぼえてる?』(シドニー・スミス/偕成社)  
『要の台所』(落合由佳/講談社)  
『使える!イラストデジタルツール』(高山瑞穂/あかね書房)  
『ざんねんないきもの事典まだまだ』(今泉忠明/高橋書店)

『魂の歌が聞こえるか』(真保裕一/講談社)  
『こまどりたちが歌うなら』(寺地はるな/集英社)  
『ゆうびんの父』(門井慶喜/幻冬舎)  
『耳をすませば』(チヨナムジュ/筑摩書房)  
『脱「パワポっぼさ」のデザインテクニック』(まいべる/KADOKAWA)  
『信じ切る力』(栗山英樹/講談社)  
『コタ、お前は落語家になりたいの?』(豊田寿太郎/今人社)

『ふくろをかえたいおせんべいくん』(ホソカワレイコ/PHP研究所)  
『だれだってまほうつかい』(ふくだけいこ/めでいあ森)  
『ぱんぱんかばん』(かどひろみ/エンブックス)  
『50年後の地球と宇宙のこわい話』(朝岡幸彦/カンゼン)  
『大谷翔平 スーパースター物語』(シエレル・キム/カンゼン) ほか

~鷹栖町図書室の本はふるさとまちづくり応援寄附事業の寄附金を活用して購入しています~



## 図書室だより



6月6日(木)に大人のワークショップ「映画上映会」を開催いたしました。初めての大人向け上映会でしたが、20名の方に参加頂きました。映画が進むにつれて日が落ち、同時にどンドン内容に引き込まれて…皆さまとても集中されていました。



6月の本棚リレーは佐藤さん、菊地さん、水嶋さん



【音楽のある図書室】は藤田克裕さんのハーモニカ演奏